

にほんかんじのうりょくけんてい
日本漢字能力検定

標準解答（こたえ）

検定日 2025年2月16日

(公財)日本漢字能力検定協会

(一) つぎの文をよんで、—せんの漢字のよみがなを—せんの右に書きなさい。
(22) 1×22

1 冬の夜空に多くの星が

かがやいている。

2 遠足で林の中を歩いた。

丸木のはしをわたるとき、

少しこわかつた。

3 今日、母のふる里から

おばあさんが来る。

4 図工の時間に、画用紙に

おにの顔を大きくかいて

おめんを作った。

5 算数のテストでまちがえた

ところをお姉さんに

教えてもらつた。

6 家ぞくで海への町に行つた。

みんなの近くの店では

新せんな魚を売つていた。

(二) つぎの漢字のふといところはなんばんめにかきますか。○の中にすう字を書きなさい。
(10) 1×10

曜 走 形 線 谷 北 鳴 黄 電 寺

8 5 4 12 3 1 14 11 13 6

(五) つぎの文をよんで、—せんの漢字のよみがなを—せんの右に書きなさい。
(10) 1×10

家ぞくで山のぼりをした。

家の中でゲームをしてあそぶ。

おうだん歩道をわたる。

道ばたに白い花がさしていた。

へやのまどから日光がさしこむ。

川の水がきらきら光る。

れつの後ろにならんだ。

午後一時に、しあいがはじまる。

りよこうの計画を立てる。

時間を計つてうどんをゆでる。

——うらへづく——

正方形：せ いほう けい

草原：そ うげん

市場：いちば

白米：はくまい

色紙：いろがみ

(れい 左右……さゆう)

(三) □にひらがなを一字かいて、つぎのことばのよみをこたえなさい。
(8) 1×8

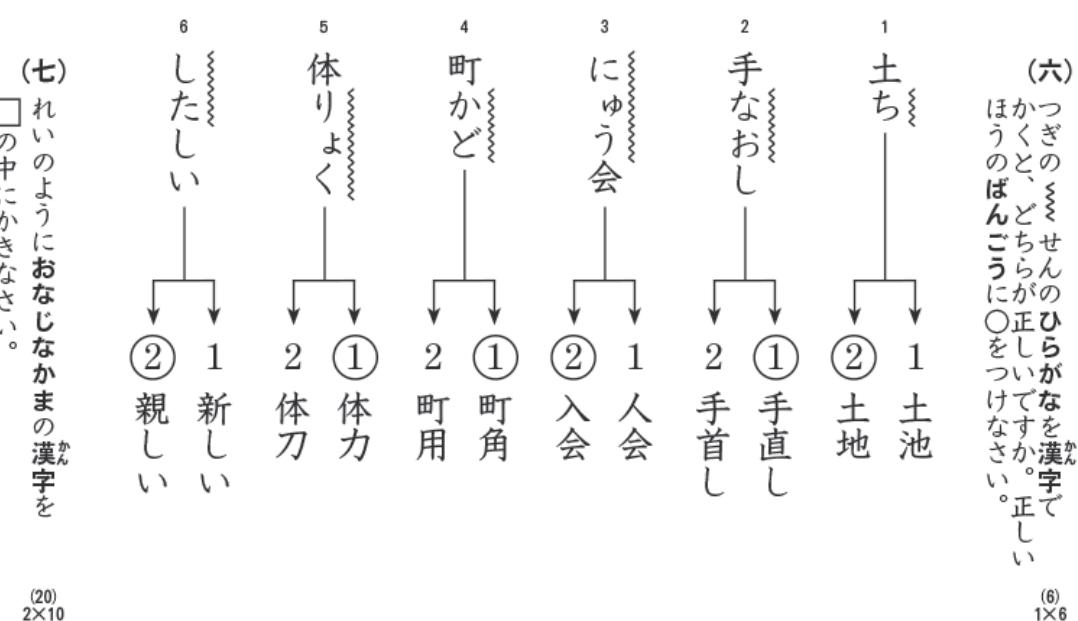
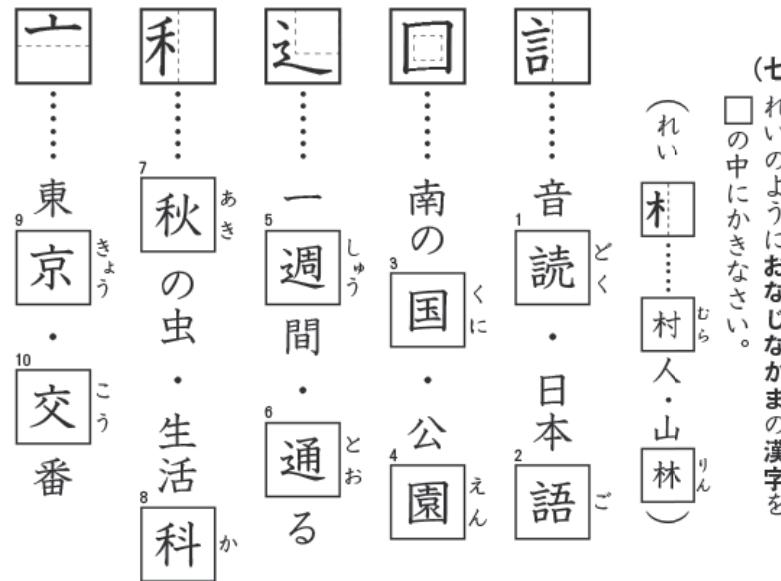
(れい 左右……さゆう)

9級 G

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところはそのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

[不許複製]



つぎの□の中の漢字をかきなさい。
ほうのばんごうに○をつけなさい。正しい。

